

なないろ



令和7年9月29日

10月号

八王子市立高嶺小学校(拠点校)

特別支援教室なないろ

真夏のような暑い日が続いていますが、涼しい風が吹くことも多くなり少しずつ秋の気配が感じられるようになってきました。なないろに通う子供たちはたくさんの新しい仲間も迎え、新たな気持ちで頑張っています。読書の秋、運動の秋等いろいろなことに挑戦しやすい季節になります。各学校の行事も多く設定されている時期です。子どもたちが落ち着いて学校生活を送れるようサポートしていきます。

10月行事予定

月	火	水	木	金	土
高嶺小	みなみ野君田小 七国小	中山小 みなみ野君田小	七国小	七国小	
9/29	9/30	1	2 七国小5年生 移動教室	3 七国小5年生 移動教室	4
6	7	8	9	10	11 中山小運動会
13 スポーツの日	14	15 高嶺小指導日 みなみ野君田小 中山小 指導なし	16	17	18
20	21	22	23	24	25 みなみ野君田小 運動会
27	28	29	30	31	11/1
3 文化の日	4	5	6	7	8 高嶺小展覧会

★10月の学習予定★

- ・自他の感情の理解と対応(状況)
- ・自他の感情の理解と対応(ハートメーターあなたはどっち)
- ・上手な折り合いの付け方

※グループによって指導内容が異なります。

9月 学習の様子 コミュニケーションの時間

*上手な話の仕方・聞き方・質問の仕方

「日直の話」をパワーアップするために昨年の学習を活かして「夏休みの思い出を話そう」というめあてで、スピーチをする時の内容と態度について学習をしました。



話し手は、話す時は、経験したことを「いつ・どこで・だれが・どうした」「はじめに・つぎに・そして・感想」の流れで説明すると聞いた人が分かりやすいことに加えて、自分の特に話したい出来事を「要点」として整理し、「一つめは…、二つめは…、三つめは…」のようにポイントを絞って説明することが大切であること確認して、どちらかの書き方を選んで作文し、発表しました。実際に作った作文をみんなの前で発表しました。発表が苦手な人もいたので

- ① 先生が代わりに読む(質問だけ受ける)
- ② 自分の席で読む
- ③ みんなの前で読む
- ④ 質問も受ける

のsmallステップで提示し、選択することで無理なく参加できるようにしました
聞き手は、話をよく聞いて話の内容に関連する質問をすることを確認しました。

*自他の感情の理解と対応 (言葉・表情)

なないろ教室に通う子どもたちの中には、自分の気持ちをコントロールすることが苦手な子が多くいます。それ以前に自分がどんな気持ちなのか理解していないことも少なくありません。また目の前にいる相手の気持ちを理解することが難しいこともあります。「気持ち」を分類・整理したり、「言葉」や「表情」で表現したりすることがとても大切です。今月はその中の「言葉」と「表情」について学習しました。



「言葉」の学習では、なないろ劇場において、「どんな気持ちも『やばい』の一言で表現しようとする A さんの様子」から、その時の気持ちにあった言葉を使わないと相手に伝わりにくいことを確認し、劇中の4つ場面における『やばい』の気持ちをより伝わりやすい表現の言葉で表しました。そして各自に配られた様々な気持ちを表す言葉を「笑顔・怒り・悲しみ、不安・驚き」という4つの感情に分類して、みんなで共有しました。そして、「気持ちビンゴゲーム」を行って板書に書かれている9つの言葉を選んで「先生に褒められたとき」の気持ちを自分の選んだ言葉の中から探して説明するという活動を行いました。

「表情」学習では、復習で、感情は「眉毛、目、口」に出ることを学習しました。そして「うれしい・怒る・驚く・悲しい」の4つの顔をカードで組み合わせを確認しました。なないろ劇場において、「ゲームで邪魔をする友達にすごく怒った顔で『やめて』といっても、笑顔で『やめて』といっても邪魔することをやめてもらえず困っている A さんの様子」から、今の気持ちをそのまま言葉や表情や態度に表すのではなく、どうすれば止めてもらえるのか考えて行動することが大切であることを学習し、実際に対応する練習をしました。